

## 全史料協 SNS チームによるオンライン情報交換会

「館の魅力、伝わってますか？ーアーカイブズの情報発信を考える」のまとめ

**実施日時** 2024年3月1日 19:30~20:40 実施

**参加者** 14人

**司会進行** 柳沢美美子（全史料協 SNS チーム）

**問題提起** 平野泉・柳沢美美子（全史料協 SNS チーム）

**サポート** 辻川敦（全史料協会長、SNS チーム）

### 問題提起

〔機関 SNS をチェックする / 平野〕

- ・全史料協 138 機関について公式サイトからのリンクから SNS を検索してみたところ  
ウェブサイト 130 機関 fb31 機関 X31 機関 YouTube19 機関  
インスタ 13 機関 Line/Tripadviser 各 1 機関
- ・SNS が 1 種類の機関 20 2 種類の機関 13 3 種類と 4 種類以上各 7 機関

〔機関 fb を見て / 平野〕

- ・充実した内容のわりにリツイートやいいね！が少ない？
- ・機関の方針なのか、双方向性が活かせていない
- ・ハッシュタグは有効に使えているか？

〔機関 X を見て / 柳沢〕

- ・くずし字講座、展示、紀要などリアルで定評のある企画はやはり好評
- ・山口県文書館のオンライン歴史講座に注目
- ・デジタルアーカイブへのつながりを重視（福井県文書館）
- ・地域の資料もグッドだが、より幅広い人気のテーマ（鉄道等）や話題性（なぞの資料、大河ドラマや映画）がバズるのでは？
- ・舞台裏を見せるのも有効
- ・地域でつながる例はある、アーカイブズ同士など業界的につながるのもありでは？

### 出された特徴的意見、アイデア

○SNS 実践上の悩み、つまずき、課題

- ・SNS 発信が施設来館や教育効果につながるのか、有効性を分析検証できない、断片的情報の SNS 発信に史料利用として意味があるのか？（組織内からの批判）

- ・バックヤード情報などをアップしようとする組織内ではねられる、他部署や関係者に問い合わせが行って迷惑がかかる等の理由、他機関ではどうクリアして記事アップしているのか知りたい
- ・役所的ルールのなかで SNS の自由さや双方向性が活かせていない
- ・そもそも機関が SNS を通じて何をめざしているのか見えない
- ・アカウントがないと見ることができない → アカウント不要のプラットフォームの方が効果的か？

#### ○人気を呼ぶ記事、バズるには？

- ・くずし字講座、オンライン歴史講座など参加型で定評ある企画の記事アップ
- ・人気テーマ、話題性のあるテーマはバズる！ 鉄道、大河、映画など
- ・X でクイズのころみ、参加の輪をどう広げるか？

#### ○こんな方向に広げてみては？

- ・双方向、思い切って人を巻き込もうとする北米アーカイブ機関 SNS
- ・X はチラシ、誰かがチラシを受け取ってくれるとしてそれをどう展開していくか、福井県文書館のウェブサイトやデジタルアーカイブにつなげる姿勢がグッド！
- ・アーカイブズ同士みんなでつながる、相互にいいねやリポスト → 国際アーカイブズデーなどを機会にキャンペーンをやって盛り上げては？
- ・SNS を通じて博物館、公共図書館、大学図書館ともつながれるのでは？

次回につづく…？

以上